

令和5年度 職員(学校評価)アンケート結果

単位：%

令和5年10月13日(金)～10月27日(金)に実施

24名の回答

番号	項目	A	B	C	D	未	
経営方針	1 郷土の持つ教育的風土や良き伝統を活かし、本校創設以来の「南薩の雄」としての歴史と伝統を受け継ぎ、高い志をもった品位と風格のある生徒の育成をはかっている。	41.7	54.2	4.2	0.0	0.0	
	2 「自主独立」・「協力奉仕」・「不撓不屈」の校訓の継承・発展を図りながら、教育活動を展開し、知・徳・体の調和のとれた生徒の育成に努めている。	37.5	62.5	0.0	0.0	0.0	
	3 生徒一人一人の個性や能力を最大限に生かし、深い人間理解ができる生徒、創造的思考ができる生徒、指導性を発揮できる生徒の育成に努めている。	29.2	70.8	0.0	0.0	0.0	
	4 (学校要覧p8,9参照)本年度の努力点ア～カを認識し、その改善に努めている。	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0	
本年度の努力点	教科指導	5 生徒の学習意欲を向上させる「主体的・対話的で深い学び」につながる授業を推進している。	54.2	41.7	4.2	0.0	0.0
		6 学習意欲を喚起する指導方法の工夫・改善に努め、進路目標を達成できる学力を身につけさせている。	50.0	45.8	4.2	0.0	0.0
		7 授業時間の確保および授業内容の精選に努めている。	62.5	33.3	4.2	0.0	0.0
	進路指導	8 進路意識を高揚し、進路目標の早期決定・実現のための研究・実践に努めている。	37.5	54.2	8.3	0.0	0.0
		9 個性・能力・適性を尊重した進路指導の充実を図り、将来を見通した適切な進路実現に努めている。	37.5	58.3	4.2	0.0	0.0
		10 人間としての在り方、生き方の指導に努めている。	45.8	45.8	4.2	4.2	0.0
	生徒指導	11 社会が求める、心豊かな人間性の育成を図っている。	58.3	37.5	4.2	0.0	0.0
		12 共通理解と共通実践のもと心に届く生徒指導に努め、品位と風格のある生徒の育成を図っている。	54.2	41.7	4.2	0.0	0.0
		13 「いじめ」の予防と早期発見をはじめ、生徒をとりまく諸課題の未然防止と早期解決のため、生徒との信頼関係を築き、生徒が気軽に相談できる雰囲気醸成に努めている。	45.8	54.2	0.0	0.0	0.0
		14 不登校傾向の生徒への対応は十分である。	33.3	58.3	8.3	0.0	0.0
		15 交通安全意識を育てている。	37.5	58.3	4.2	0.0	0.0
	保健指導	16 生命の尊さの啓発を図り、生徒・職員の心と体の健康の維持・増進に努めている。	54.2	37.5	8.3	0.0	0.0
		17 健康の保持増進と体力の向上を図り、心豊かで活力ある生活を営む生徒の育成に努めている。	43.5	56.5	0.0	0.0	0.0
		18 校内の安全点検・整備に努め、授業・部活動の安全指導に取り組んでいる。	45.8	54.2	0.0	0.0	0.0
	特別活動	19 学級活動、生徒会活動の活性化を図っている。	33.3	58.3	8.3	0.0	0.0
		20 気力・活力を育成し、達成感のある部活動となるよう一層の充実を図っている。	41.7	45.8	12.5	0.0	0.0
		21 各学校行事の目的・趣旨の徹底を図り、感動を体感できる行事となるように努めている。	41.7	54.2	4.2	0.0	0.0
	人権 育同 和教	22 人権同和教育の推進のため、職員研修や資料の整備に努めている。	45.8	50.0	4.2	0.0	0.0
		23 基本的な人権を尊重する態度や相手を思いやる気持ちの醸成に努めている。	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
	教育環境	24 清掃・美化活動の推進による清潔で整然とした学習環境の整備に努めている。	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0
		25 教育活動全般において、タブレット等のICT機器及び県域ドメイン(kago.ed.jp)の活用が図られている。	16.7	62.5	20.8	0.0	0.0
		26 安全点検に努めるとともに、施設・設備の充実と活用に努めている。	52.2	43.5	4.3	0.0	0.0
	小・家庭・ 中・学校との 地域および 連携	27 情報の発信を積極的に行い、地域や家庭との連携の強化に努め、地域に根ざした信頼される学校づくりに努めている。	25.0	58.3	16.7	0.0	0.0
		28 小・中学校との情報交換に努め、連携の強化を図っている。	25.0	54.2	16.7	4.2	0.0
		29 説明責任と結果責任を果たす開かれた学校づくりを目指している。	25.0	70.8	4.2	0.0	0.0
	業務効 率化	30 学校全体での業務効率化に向け、平素から改善を意識している。	37.5	50.0	12.5	0.0	0.0